

2023 年度 ADF フォーラム 開催案内

目的

2022 年 8 月に障害者権利条約のジュネーブ審査を受けて、日本の制度施策をどのように展開すべきか、解決すべき課題の優先順位にも目を向けて今後の障害者運動を基に「障害の有無に関わらず誰もが暮らしやすい社会の実現」を目指して地域住民と一緒に考えます。基調講演では、昨夏に行われた国連審査について、シンポジウムでは、登壇者よりそれぞれの立場から各分野で求める合理的配慮をお聞きし、参加者と共に考える機会とします。

概要

日時 2023 年 11 月 23 日（木・勤労感謝の日）12：30～16：20

場所 ZOOM・ウイックあいち(1203 会議室(定員 60 名)) 【ハイブリット開催】

参加費 無料

参加申込 <https://forms.gle/B7Mff6ksrAh9HXS9>

※手話通訳、要約筆記、ヒアリングループ、点字資料あり（要事前申込）

内容 開会挨拶・来賓挨拶

基調講演とシンポジウムの 2 部構成

基調講演「障害者権利条約と国連審査内容とこれからの日本の取り組み」

登壇者：日本障害フォーラム 田中 伸明氏

シンポジウム「これからの差別解消にむけた合理的配慮とは」

～選挙と教育における合理的配慮の取り組み～

ファシリテーター：藤井 渉氏（日本福祉大学）

コメンテーター：田中 伸明氏（日本障害フォーラム）

シンポジスト：中島 竜二氏（聴覚・豊田市議会議員）

林 京香氏（肢体・名古屋市の地域の学校に通う高校生）

柳原 康来氏（肢体・美浜町から通信で学ぶ大学院生）

運営 主催：愛知障害フォーラム（ADF）・日本障害フォーラム（JDF）

後援（予定）：全国知事会・愛知県・名古屋市・日本福祉大学

助成：公益財団法人キリン福祉財団、SOMPO福祉財団、ヤマト福祉財団

<お問い合わせ>

愛知障害フォーラム（ADF）事務局

TEL：052-851-5240 FAX：052-851-5241

URL：<http://aichidisabilityforum.com/>

登壇者プロフィール

基調講演 コメンテーター



田中 伸明 氏

昭和42年5月5日生まれ、香川県出身。

平成19年9月 新司法試験合格 平成20年12月 弁護士登録(愛知県弁護士会)、名城法律事務所にて弁護士業務開始。

内閣府障害者政策委員会委員 JDF政策委員会委員長 名古屋市視覚障害者協会会長

ファシリテーター

藤井 渉 氏

日本福祉大学社会福祉学部准教授、博士(人間福祉学)、学生支援センター長。専門は障害者福祉論、研究テーマは戦争と障害者。主著は『障害とは何か — 戦力ならざる者の戦争と福祉』法律文化社、2017年。『ソーシャルワーカーのための反『優生学講座』 — 「役立たず」の歴史に抗う福祉実践』現代書館、2022年など。



シンポジスト



中島 竜二 氏

豊田市議会議員2期目。1988年(昭和63年)7月7日、豊田市生まれ。生まれつき耳がきこえない。愛知県立岡崎聾学校乳幼児教育相談～高等部まで約16年間在籍。愛知淑徳大学文学部教育学科卒業。株式会社デンソーに入社し7年半勤務。2019年豊田市議会議員選挙に初当選。2023年に再選。妻と娘の3人家族。

林 京香 氏

名古屋市在住18歳、高校3年生。脊髄性筋萎縮症(SMA1型)という病気で人工呼吸器をつけて生活しています。2012年に名古屋市で初めて人工呼吸器をつけた子どもが地域の通常学級に通うことが認められた。高校も受験に挑戦し現在の楽しい高校生活を報告します。



柳原 康来 氏

特定非営利活動法人チャレンジド理事長。2023年度から日本福祉大学大学院 社会福祉学専攻所属。生まれつきの脳性麻痺で常時介助が必要だが知多郡美浜町で一人暮らし。誰もが暮らしやすい社会を実現するために愛知障害フォーラム事務局次長として愛知県の障害福祉に従事。